

技術士包装物流会(JPLCS) 50年史年表

50周年実行委員会

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
1967年 (昭和42年) 星野 茂男	・日本包装技術士会発足	・APF(アジア包装聯盟)設立 ・日本包装機械工業会設立 ・包装資材容器出荷金額10,214億円 ・包装機械生産金額 290億円	・ヨーロッパ共同体(EC)発足 ・東南アジア諸国連合(ASEAN)設立 ・ミニスカート大流行 ・吉田茂 死去 戦後初の国葬
1968年 (昭和43年) 星野 茂男		・世界包装機構(WPO)設立 ・第2回東京パック開催 ・包装資材容器出荷金額 11,933億円 ・包装機械生産金額 374億円	・小笠原諸島返還調印 ・3億円現金強奪事件 ・郵便番号制度実施
1969年 (昭和44年) 篠崎 一郎	・役員任期満了に伴い新会長就任	・適正包装貨物試験方法通則・原案答申 ・東名高速全線開通で物流革命に入る ・塩化ビニリデン、ナイロンの包材利用 ・包装資材容器出荷金額 13,886億円	・アポロ11号月面着陸、月面に第一歩 ・アメリカでベトナム反戦デモ ・72年沖縄返還決まる ・チクロ騒動など食品公害
1970年 (昭和45年) 篠崎 一郎	・5月15日 会報No. 1 発行 ・第3回包装技術関係合同会議参加(於 徳島)	・日本物流管理協議会発足 ・レトルトパウチの実用化 ・廃棄物の処理および清掃法公布 ・JIS(包装モジュール寸法)制定	・日航機よど号乗っ取り事件 ・光化学スモッグ発生(東京) ・三島由紀夫事件 ・大阪万国博覧会開催
1971年 (昭和46年) 長谷川 良雄	・流通界合同新年名刺交換会(JPI)に包装10団体の一つとして参加 ・1月1日 会報No. 2発行 ・3月1日 会報No. 3発行 ・第4回包装技術関係合同会議参加	・新包装技術便覧発行 ・過大・過剰包装が社会問題化 ・「カップヌードル」発売 ・包装資材容器出荷金額 17,317億円	・美濃部都知事「ゴミ戦争宣言」 ・環境庁設置 ・ニクソンショック(ドル防衛策発表) ・沖縄返還協定調印
1972年 (昭和47年) 長谷川 良雄	・2月5日 会報No. 4発行 ・4月1日 会報No. 5発行 ・10月19日 第1回研究会 ・第1回見学会「プラスチック処理促進協会」	・第4回東京パック開催(9月) ・フタル酸エステルが問題化 ・過剰・過大包装是正の消費者運動活発 ・包装適正化7原則(JPI) ・包装機械生産金額 764億円	・冬季オリンピック札幌大会開催 ・連合赤軍「あさま山荘」事件 ・沖縄返還・沖縄県発足 ・日中国交正常化(田中首相訪中)
1973年 (昭和48年) 長谷川 良雄	・第2回見学会「世田谷清掃工場」 ・6月10日 会報No. 6発行 ・第6回包装技術関係合同会議参加 ・第3回見学会「国立衛生試験所」	・PVC ガラス製器具・容器包装規格改正 ・JIS Z 0151(危険物表示マーク)制定 ・JIS Z 0200(適正包装貨物試験方法通則)制定 ・エネルギー危機による包装資材の価格高騰 ・包装資材容器出荷金額 24,240億円	・金大中事件(東京のホテルから誘拐) ・ウォーターゲート事件公聴会開始 ・江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞決定 ・狂乱物価 トイレトペーパー・洗剤 騒ぎ

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
1974年 (昭和49年) 桑 靖彦	<ul style="list-style-type: none"> ・会報No. 7発行 ・読書会始まる(年5回開催) ・会報No. 8発行 ・見学会「農林省林業試験所」 	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回東京パック開催 ・炭酸飲料用ガラスビンJIS規格制定 ・JIS Z 0108(包装用語)制定 ・LL牛乳販売認可 ・包装機械生産金額 1,016億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルバング島で小野田少尉を救出 ・韓国朴大統領狙撃事件(夫人死亡) ・三菱重工等企业爆破事件 ・長嶋茂雄巨人現役引退
1975年 (昭和50年) 桑 靖彦	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回読書会(年内に他3回開催) ・読書会テーマ「無菌包装」 ・技術士試験説明会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品包装用プラスチックフィルムJIS制定 ・ISO 3394(包装モジュール寸法)国際規格 ・軟包装衛生協議会設立 ・包装資材容器出荷金額 26,982億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・IMF開催 金の公定価格廃止 ・新幹線博多まで延長開業 ・沖縄海洋博開幕 ・乗用車の対米輸出80万台
1976年 (昭和51年) 木村 年治	<ul style="list-style-type: none"> ・会の名称を「技術士包装同友会」に改称 ・会報No. 9発行 ・寸土暁正氏 工業標準化事業への貢献で通産大臣賞 ・長谷川良雄氏 包装標準化への功績で藍綬褒章 	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回東京パック開催 ・収縮包装用フィルムJIS制定 ・包装飯協議会発足 ・包装機械生産金額 1,217億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッキード事件(コーチャン発言) ・田中前首相外為法違反で逮捕 ・毛沢東中国共産党主席が死去 ・戦後生まれが総人口の半数突破
1977年 (昭和52年) 木村 年治	<ul style="list-style-type: none"> ・見学会「静岡県製紙試験所他」総会(於 清水市) ・会報No. 10、No. 11発行 ・技術士試験説明会実施 ・包装文献研究会開始(年内9回実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶入りビール発売 ・2軸延伸PPフィルムにJIS規格 ・木下賞制定 第1回受賞者:五十嵐清一氏 ・包装資材容器出荷金額 32,169億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京外為市場で円急騰 1ドル=263円 ・黒字減らし(外貨準備高195億ドル) ・平均寿命世界一(男72歳、女77.9歳) ・中国 文化大革命終結宣言
1978年 (昭和53年) 中井 英一	<ul style="list-style-type: none"> ・会報No. 12、No. 13発行 ・技術士試験説明会実施 ・見学会「専売公社浜松工場」懇親会(於 浜名湖) ・包装文献研究会開催(年内5回実施) ・理事会で技術士のあり方を話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・清涼飲料水容器包装の研究 ・第7回東京パック開催 ・日本包装技術協会15周年記念 ・包装機械生産金額 1,501億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・成田空港開港 ・日中平和友好条約調印 ・植村直己、北極圏犬ぞり一人旅成功 ・マイコンピュータ出現
1979年 (昭和54年) 中井 英一	<ul style="list-style-type: none"> ・会報No. 14、No. 15発行 ・技術研究会開催(年内5回実施) ・福岡和雄氏 包装関係永年尽力により勲四等瑞宝賞 ・見学会「松下電器産業 門真」懇親会(於 高槻市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳等用容器包装規格の改正(第17号) ・清涼飲料水の容器包装に関する研究 ・札幌パック、福岡パック開催 ・包装資材容器出荷金額 40,190億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・米、スリーマイル島 原発事故 ・韓国 朴大統領暗殺される ・インベーダーゲーム大流行 ・外食産業10兆円を越す
1980年 (昭和55年) 門屋 卓	<ul style="list-style-type: none"> ・見学会「食品総合研究所・製品科学研究所」 ・技術研究会でMIL-P-116Gの翻訳を決定 ・理事会に於いて慶弔見舞金他を話し合う ・MIL-P-116G 翻訳本出版準備委員会発足 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際包装研究会発足 ・PVDC、PET製品具・容器包装規格制定 ・第8回東京パック開催 ・包装機械生産金額 1,902億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・モスクワオリンピック(日本不参加) ・イラン・イラクが本格的交戦 ・自動車生産台数1,000万台(世界一) ・ルービックキューブ流行
1981年 (昭和56年) 門屋 卓	<ul style="list-style-type: none"> ・MIL-P-116Gの翻訳本「包装の基礎」出版 500部 単価2,000円 ・見学会「愛知県工業技術センター・アイシン精機本社工場」参加16名 ・総会で久米政樹氏特別講演 	<ul style="list-style-type: none"> ・81インターパック共同出品(5月) ・81年日本国際包装機械展(9月・大阪) ・PET容器入りビール登場 ・包装資材容器出荷金額 47,225億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ法王ヨハネ・パウロ2世来日 ・食糧管理法改正公布 ・福井謙一氏ノーベル化学賞受賞 ・宅急便が始まる
1982年 (昭和57年) 片寄 弘之	<ul style="list-style-type: none"> ・見学会「富士フィルム(株)足利工場」26名 ・懇親会 専売共済組合箱根泊所 21名参加 ・「包装ジャーナル」に消費者包装の課題を投稿連載 ・理事会にて技術士法施行規制改正内容を討議 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャパンパック(名古屋・5月) ・清涼飲料水の容器包装第20号 告示 ・中国包装技術協会来日(10月) ・包装機械生産金額 2,330億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・500円硬貨発行 ・フォークランド紛争 ・東北新幹線 上越新幹線開業 ・バーコード普及始まる

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
1983年 (昭和58年) 片寄 弘之	<ul style="list-style-type: none"> 総会で規約の一部改正、藤田碧氏特別講演 第3回理事会で「技術士包装物流会」の名称を提案 見学会「リコー(株)沼津事業所」懇親会(伊豆長岡) 	<ul style="list-style-type: none"> 東北支部設立 21世紀包装研究会発足 第2回日米欧国際包装会議(東京) 包装資材容器出荷金額 49,310億円 	<ul style="list-style-type: none"> 日本初めての体外受精 東京ディズニーランド開催 大韓航空機サハリン沖で撃墜 三宅島 大噴火
1984年 (昭和59年) 片寄 弘之	<ul style="list-style-type: none"> 第17回総会で中野勝氏特別講演 見学会「花王石鹼栃木工場及び研究所」懇親会(於 益子町) 参加 17名 会報No. 26発行 理事会で外部講師の選定を行う 五十嵐清一氏 JIS規格「段ボール標準化」に対する貢献で通商産業大臣賞受賞 	<ul style="list-style-type: none"> 84年インターパック包装市場視察団(5月) 第3回日米欧国際包装会議(デュッセル) グリコ・森永事件に伴う改ざん防止包装 包装機械生産金額 2,843億円 	<ul style="list-style-type: none"> インド・ガンジー首相暗殺 1,000円 5,000円 1万円新札発行 初の実用放送衛星打ち上げ ロサンゼルスオリンピック開催
1985年 (昭和60年) 片寄 弘之	<ul style="list-style-type: none"> 第18回総会で大形進氏特別講演 コンサルタントグループの体験報告 見学会「筑波科学博」 見学会「日本碍子・ブラザー工業」懇親会(湯山) 	<ul style="list-style-type: none"> グリコ・森永事件により改ざん防止包装が脚光を浴びる 液体容器の多様化がさらに進む 乳等省令改正でロングライフ容器の使用認可 毒入りジュース事件多発でPPキャップの見直し進む 物流バーコードシンボルの統一機運高まる スナック食品に蒸着フィルムの使用広がる 新製品ラッシュで多様化する包装戦略 85年アジアパックに共同出品 85年日本国際包装機械展(東京・10月) 日米包装会議(10月) 包装資材容器出荷金額 52,820億円 	<ul style="list-style-type: none"> つくば科学博開催 日航ジャンボ機、御巢鷹山に墜落 自動販売機農薬ドリンク事件 青函トンネル本坑貫通 筑波科学万博開催 淡路島〜鳴門間に「大鳴門橋」開通 日航ジャンボ機、御巢鷹山に墜落
1986年 (昭和61年) 中山 秀夫	<ul style="list-style-type: none"> 第19回総会で小笠原正次氏特別講演 見学会「農水省茶業試験所」懇親会(於 静鉄御前崎) 理事会にて会員名簿の発行、会報の発行、技術論文等の掲載について話し合う。 中井英一氏 包装機械の開発に対する貢献で黄綬褒章受章 	<ul style="list-style-type: none"> 円高による包装産業への影響 PETボトル急増 多品種少量化に対応する包装機械の開発進む 電子機器産業でクリーン度の高い包材の要求高まる 大型重量物包装合理化のため、スチール化、段ボール化が進む 海外への工場進出計画が進展し、国内包装産業の空洞化が懸念される 塩ビ樹脂、韓国、台湾製が輸入急増 86年東京国際包装展(10月) アジア包装会議(6月) 日米食品包装セミナー(アメリカ・4月) 包装用ポリエチレンフィルムJIS改正 	<ul style="list-style-type: none"> 男女雇用機会均等法施行 ソ連チェルノブイリ原発事故 円高不況(1ドル=200円突破) 社会党に土井たか子、初の女性委員長 国鉄改革法成立(分割・民営化) スペースシャトル爆発 フィリピン・マルコス政権崩壊 初の冬季アジア大会日本で開催 千代の富士九州場所V6
1987年 (昭和62年) 中山 秀夫	<ul style="list-style-type: none"> 創立20周年記念行事の実施計画とプロジェクトチームの編成を理事会で決定 会報に「包装の基礎科学とは何か」を随時掲載 20周年記念誌出版委員会選定 五十嵐清一氏 JIS規格「段ボール標準化」に対する貢献で藍綬褒章受章 	<ul style="list-style-type: none"> 包装資材(汎用樹脂・木材)急激な値上がり 海外生産のノックダウン包装脚光を浴びる 鮮度保持包装への関心高まる 電子レンジの包装普及により関連包材増加する 抗菌性包装材料の研究開始 農産物の包装小型化と美粧化が進む JIS Z 0200包装貨物の評価試験方法通則)改正 JIS X 0502(物流バーコードシンボル)制定 段ボールシート生産量史上最高記録 包装資材容器出荷金額 53,830億円 	<ul style="list-style-type: none"> 国鉄114年の官営から分割・民営化 売上税廃案 電話は4社競争時代に 税制改正が成立 ノーベル医学生理学賞利根川氏受賞 ニューヨーク株式市場最大の株暴落(ブラックマンデー) 竹下登首相が誕生 エイズ患者死亡 大韓航空機ビルマ沖で消息を絶つ

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
1988年 (昭和63年) 水口 真一	<ul style="list-style-type: none"> 地方連絡の責任者を設ける 会報No. 34(5月)、No. 35(12月)発行 見学会「本州製紙富士工場見学・森永製菓三島工場」懇親会(於 修善寺「桂川」) 	<ul style="list-style-type: none"> 魚介類、植物等鮮度保持包装の活性化 段ボールシート生産量、史上最高になる 一般貨物の荷扱い指示マーク(JIS Z 0150)改正 医薬品添加物の表示改善内容決まる 食品衛生法施行規則の一部改正 飲料容器、PET容器、アルミ缶が順調に増加 C-PETトレー電子レンジ包装として展開始まる 容器開封のイージーピール化の傾向が顕著になる プラスチック缶の開発 88年東京国際包装展(第12回)開催 「機能性食品」という言葉が使われ始める 包装資材容器出荷金額 57,507億円 	<ul style="list-style-type: none"> ガット理事会、日本の農産物10品目の自由化勧告案を採択 青函連絡船80年の歴史に終止符、青函トンネル開業 瀬戸大橋開業 牛肉・オレンジ輸入自由化(日米合意) イラン・イラク戦争、停戦協定成立 スペースシャトル2年8ヵ月ぶり打ち上げ成功 ソウルで第24回オリンピック開催
1989年 (昭和64年) (平成1年) 水口 真一	<ul style="list-style-type: none"> 関西支部設立準備会開催(3月30日) 見学会「養命酒製造(株) 駒ヶ根工場」懇親会(於 信州駒ヶ根高原) 会報No. 36、No. 37発行 関西支部発足(11月8日)支部長 五十嵐清一 	<ul style="list-style-type: none"> 環境保護による包装廃棄物処理問題がクローズアップ 大きな影響を残す。 機能性飲料等小容量ビンの伸びが大きい 添加物の表示規制が発表される ビールにアクリロニトリル(PAN)を採用し実用化 JIS Z 1507(段ボール箱の形式)大幅に改正 高粘度、固液共存食品の無菌充填包装 耐熱PETボトルの開発 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和天皇崩御、新元号「平成」となる 国の行政機関の土曜閉庁スタート 消費税がスタート 地球環境に関する国際会議 東ドイツ、ベルリンの壁崩壊 島根医科大学で日本初の生体部分肝臓移植が行われる 北京天安門事件
1990年 (平成2年) 水口 真一	<ul style="list-style-type: none"> 第2回特別研究会:「最近の食品加工技術について」 見学会「ポッカコーポレーション(株)、他」懇親会(於 鬼岩温泉「了山」) 	<ul style="list-style-type: none"> JPIが過剰包装追放の指針を出す エコマーク・グリーンマーク商品出る 分解性プラスチックが目される 包装資材容器出荷金額 67,477億円 	<ul style="list-style-type: none"> 東西ドイツが統一 ゴルバチョフ大統領にノーベル平和賞 国際花と緑の博覧会開催(大阪) 秋山豊氏、日本人初の宇宙旅行へ
1991年 (平成3年) 水口 真一	<ul style="list-style-type: none"> 会則一部改定 会費年額1万円へ 特別研究会:「ファジーとニュートラルの概念」石田 稔氏 見学会「レンゴー京都工場、長岡工場」懇親会(於 京都「京都碧光園」) 参加20名 	<ul style="list-style-type: none"> 再生資源利用促進法施行 ドイツ包装廃棄物令は世界で注目 ステイオンタブの金属缶の採用が広がる 包装機械生産金額 4,623億円 	<ul style="list-style-type: none"> 長崎雲仙普賢岳で火砕流発生 多国籍軍イラクに軍事力行使 ラブジ・ガンジー(インド首相)暗殺 ミャンマー スー・チャー女史にノーベル平和賞
1992年 (平成4年) 牧野 輝男	<ul style="list-style-type: none"> 東京パック1992 特別出典(9/25-29) 特別研究会(JPI共催):「東京パックの長所を顧みて」 見学会「富士写真フィルム(株)」 研究会 東京本部8回/関西支部4回 懇親会も東西で開催 	<ul style="list-style-type: none"> 包装学会創設 92年世界包装会議開催(東京) 紙パック入りウイスキー発売 「改正廃棄物処理法」施行 包装資材容器出荷金額 67,850億円 	<ul style="list-style-type: none"> 東海道新幹線に「のぞみ」登場 政府開発援助(ODA)実績世界一 バルセロナオリンピック開催 天皇皇后両陛下下初の中国訪問
1993年 (平成5年) 牧野 輝男	<ul style="list-style-type: none"> 会報 No. 43(5月)、No. 44(12月)発行 見学会「いすゞ自動車藤沢工場・他1社」 研究会 東京本部9回/関西支部3回 夏季懇親会:東京本部/於 箱根、関西支部/於 大阪 	<ul style="list-style-type: none"> 通産省 PETを第2種指定商品化に予定 リサイクル容易な紙パック入り食用油発売 A-PET製品の需要拡大 包装機械生産金額 4,119億円 	<ul style="list-style-type: none"> クリントン アメリカ大統領就任 田中角栄死去 皇太子・雅子様ご結婚 北海道南西沖で強震、津波被害大
1994年 (平成6年) 犬塚 豪	<ul style="list-style-type: none"> 会報 No. 45(5月)・会員名簿(10月)発行 見学会「北海製罐(株)群馬工場」 夏季懇親会 東京本部/於 館林、関西支部/於 茨木高原 研究会 東京本部9回/関西支部4回 	<ul style="list-style-type: none"> 94年7月1日製造物責任(PL)法公布 第15回東京パック開催 包装資材容器出荷金額 64,202億円 包装機械生産金額 4,724億円 	<ul style="list-style-type: none"> 松本サリン事件、有毒ガスで7名死亡 村山連立内閣スタート 北朝鮮金日成主席死去 関西国際空港オープン
1995年 (平成7年) 犬塚 豪	<ul style="list-style-type: none"> 会則の一部を改定、英名称を変更 JPI、JILSと共催で技術士受験セミナー開催 見学会「富士写真フィルム富士宮工場、他一社」 研究会 東京本部9回/関西支部2回 懇親会(於 山梨県) 	<ul style="list-style-type: none"> 95年大阪パック開催 7月1日PL法施行 非木材紙「ケナフ」に脚光 バリアフリー商品が市場に浸透 	<ul style="list-style-type: none"> 阪神大震災(淡路島震源M7.2) 地下鉄サリン事件、オウム強制捜査 金融機関の破たん相次ぐ 完全失業率3.2%(年平均)と過去最悪

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
1996年 (平成8年) 佐藤 正忠	<ul style="list-style-type: none"> ・30周年記念事業担当委員会答申 ・会報 No. 47並びに簡易名簿発行(12月、8月) ・見学会「日本赤十字社血漿分析センター、他一社」 ・夏季懇親会 東京本部/於 北海道石狩市、関西支部/於 京都 	<ul style="list-style-type: none"> ・PL法に対応し、包装表示の改善が進む ・環境対応型容器入り商品が増える ・清涼飲料水に小型PETボトル登場 ・96年東京バック、有明ビッグサイトで開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・将棋の羽生善治7冠達成 ・エイズ薬害訴訟原告団和解案受入 ・病原性大腸菌O-157、食中毒騒ぎ ・ペルー大使公邸でゲリラ、人質事件
1997年 (平成9年) 佐藤 正忠	<ul style="list-style-type: none"> ・会則改定 慶弔規則、高齢者会費免除規定を追加 ・見学会「板橋区立エコポリスセンター 他一社」 ・30周年記念会開催(11月14日) 於 蔵前工業会館 飛田一男氏記念講演「経済と技術」他 記念パーティー 	<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装リサイクル法施行 	<ul style="list-style-type: none"> ・香港 中国へ返還 ・生命保険会社初の破たん ・ダイアナ元英妃事故で急逝
1998年 (平成10年) 佐藤 正忠	<ul style="list-style-type: none"> ・合同見学会「サントリー山崎工場」 ・会報及び会員名簿発行 ・東京バック1998展で無料相談コーナー(Q&A)開設 ・JPLCSロゴマーク選定(特に意匠登録はしない) ・技術士受験セミナーを10月に実施(受講者13名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・包装材料にも脱塩ビの傾向がたかまる ・ISO9000取得の増加 ・景気低迷で包装開発は停滞気味 ・詰め替え用自立袋が「環境」問題で市場に広がる ・JIS「包装モジュール寸法」が制定 ・日本技術士会HP開設 	<ul style="list-style-type: none"> ・長野オリンピック開催(2月) ・NPO法(特定非営利活動促進法)成立(3月) ・日本初の火星探査機「のぞみ」打ち上げ成功(7月) ・和歌山カレー事件発生(7月) ・北朝鮮ミサイル「テポドン」発射(8月)
1999年 (平成11年) 佐藤 正忠	<ul style="list-style-type: none"> ・技術士受験セミナーの開催 受講者6名(3月) ・(東京本部)見学会「サンミックス物流センター、かわさきFAZ」(7月) ・ジャパンパックにてミニコンサルコーナー開設(10月) ・ホームページ開設の是非に関するアンケート報告(11月) ・インターネット開設準備段階に入る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO 14000の関心がたかまる ・JISの包装試験改正(国際規格への整合化に踏み切る) ・PETボトル活性化で市場拡大が進む ・ダイオキシン類対策特別措置法が成立 ・大豆油主成分の環境対応型インクが発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧州連合「ユーロ」が11カ国で誕生(1月) ・東京都知事に石原慎太郎氏が当選(4月) ・日本初の脳死判定による心臓・肝臓の移植(2月) ・国歌、国旗法成立(8月) ・トルコ西部で大地震(死者1万人以上) ・新生NTTスタート(7月)
2000年 (平成12年) 白川 宏	<ul style="list-style-type: none"> ・技術士包装物流会HP(jplcs.com)が運用開始(5月) ・東西合同見学会(株)「ダイフクの『日に新た館』」(7月) ・海外研修旅行「タイ国」(11月) ・会則の改訂(会長の立候補制採用) ・東京バック2000に出展及びJPIのQ&Aコーナーに協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術士法の改正等(技術士試験の改定、職業倫理、CPD等)(4月) ・容器包装リサイクル法の対象品目が増え完全実施 ・eコマースが進み問屋・商社などの中抜きが始まる ・ISO 9000の大幅改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ・噴火、地震災害相次ぐ(有珠山、三宅島の噴火、鳥取の地震) ・第26回サミットが沖縄(九州)で開催 ・新500円硬貨発行 ・白川博士ノーベル賞授与「導電性プラスチック」の研究
2001年 (平成13年) 白川 宏	<ul style="list-style-type: none"> ・海外研修旅行「台北(台湾)」 ・新入会員6名入会 ・東西合同見学会「トヨタ自動車大口部品センター」 ・HPの本格運営と運営委員会の設置 ・(関西支部)見学会「アサヒビール吹田工場」 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の表示法改正(改正JAS法、食品衛生法) ・資源有効利用促進法により識別表示義務のスタートと改正廃棄物処理法の完全施行 ・高齢化が進み、包装もユニバーサル化加速 ・新総合物流施策大綱(2005~2009)閣議決定(11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習船(えひめ丸)が米潜水艦に追突される(2月) ・小泉内閣「聖域なき構造改革」発足(4月) ・フロン法PCB処理法成立(6月) ・米世界貿易センタービルに航空機による同時多発テロ発生(9月) ・皇太子ご夫妻に敬宮愛子様誕生(12月)
2002年 (平成14年) 白川 宏	<ul style="list-style-type: none"> ・東西合同見学会「よのペットボトルリサイクル工場」 ・東京バック2002に出展(個人出展者は5名)(10月) ・海外研修旅行「上海(中国)」(11月) ・(関西支部)会員が保有する専門技術テーマ集発行 ・(関西支部)見学会「レンゴー(株)三田工場、(株)松下エコテクノロジーセンター」  <p>海外研修旅行「上海」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・包装機械業界もデフレ経済下で景気の低迷 ・環境問題への関心が高まり「環境」が日本再生の基盤となる ・表示偽造の多発により改正JAS法の施行 ・PETボトルのリサイクル率が40.1%(2001年)となり、世界最高水準 	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー(W杯)日本・韓国両国で開催(6月) ・北朝鮮拉致問題で被害者5名帰国 ・ノーベル物理学賞小柴昌俊東大名誉教授、化学賞に田中耕一氏(島津製作所)が授与 ・日本人の平均寿命:女性84.93歳、男性78.07歳
2003年 (平成15年) 白川 宏	<ul style="list-style-type: none"> ・菱沼一夫会員「ヒートシールの研究」で木下賞を授与 ・(東京本部)見学会「新東京郵便局、ソニー(株)」(5月) ・(関西支部)セミナー講師の派遣「(株)日報アイビー社の包装実務講座に協力」(5月、11月) ・ジャパンパックに出展(個人出展4名)と会員著書の即売を行う(10月) ・海外研修旅行「ホーチミン、ハノイ(ベトナム)」(5月)  <p>ジャパンパック出展風景</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スピードリミッター規制とデーゼル車規制スタート(2月) ・生分解性プラスチックの実用化始まる ・日本包装技術協会40周年を迎える ・BSE(牛海綿状脳症)問題から食品を中心としたトレーサビリティシステムの本格化 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型肺炎(SARS)流行で世界中が恐怖に ・米英はイラク侵攻(3月)イラクのフセイン体制崩壊(4月) ・北朝鮮核疑惑の6ヶ国協議開催(8月) ・個人情報保護法が成立、住基ネットが本格稼働 ・公正取引委員会が内閣府に移管する ・北海道十勝沖地震発生(9月) ・地上デジタル放送開始(12月)

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
2004年 (平成16年) 白川 宏	<ul style="list-style-type: none"> MHS研究会(山根・黒羽・奥田会員参加)が日本MH協会の下地奨励賞を受賞(6月) (関西支部)海外研修旅行「大連、北京(中国)」 東西合同工場見学「大塚ビバレッジ、ヤマハ」(5月) (東京本部)有料セミナー「変化する市場、容器包装モノづくりの在り方」開催(有田・木下・堀内会員) 東京パック2004で相談コーナー開設、MH展でのセミナー参加(山根・堀内会員)(10月)  <p>工場見学「大塚ビバレッジ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日経連が商流、物流効率化を提言(10月) ユニバーサルデザインがパッケージの必須条件として浸透(易開封など) 生分解性フィルムの採用が幅広くすすむ 	<ul style="list-style-type: none"> 台風と新潟中越地震の災害発生 米プッシュ大統領再選なるも円高傾向 アジアで鳥インフルエンザが猛攻 インド洋津波発生(死者12万人余)
2005年 (平成17年) 白川 宏	<ul style="list-style-type: none"> (東京本部)工場見学「(株)ムサシ、エスケーププラスチック(株)本製作所(IOC本庄早稲田にて)」(5月) (関西支部)日報セミナーに講師を派遣(6月) JPLCSの邦文・英文版パンフレット発行 (関西支部)有料セミナー「今、消費者が求める注目パッケージング動向」開催(11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ペットボトルリサイクルシステムの危機(中国等への大量輸出で工場の操業危機) 国交省「ユニバーサルデザイン政策大綱」を発表 原油価格高騰でプラスチック材価格に影響 JIS Z 0108(包装用語)改正(6月) ISO 22000の発効 	<ul style="list-style-type: none"> JR宝塚線の脱線事故発生(107名死亡) 愛知万博開催 郵政民営化関連法が成立 つくばエクスプレス開業(8月) 京都議定書の発効
2006年 (平成18年) 西 襄二	<ul style="list-style-type: none"> 菱沼一夫会員「熱接着(ヒートシール)の加熱方法の最適化」で博士号を取得(5月) 海外研修旅行「マレーシア」 東西合同工場見学「センコー(株)、本田技研工業(株)浜松製作所、(株)春華堂(うなぎパイ)」 東京パック2006に出展(JPI 4団体共同)、MH展でのセミナーに参加(山根会員)(10月) 40周年を迎えてのアンケート調査実施と次年度への提案(12月)  <p>工場見学「うなぎパイ工場」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 容器包装リサイクル法の改定(レジ袋の有料化など排出の抑制も含む、H19年度実施) JILS「ロジスティクスコンセプト」を発表 JIS Z 20111「物流用語」改正 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット関連企業「ライブドア」を強制捜査 ジャワ島(インドネシア)で大地震(死者6,000人)(5月) 小泉内閣に代わり安部内閣の発足(10月)
2007年 (平成19年) 西 襄二	<ul style="list-style-type: none"> 第40回定期総会開催 横山理雄氏記念講演「食品包装はどう動いていくか」 40周年技術士包装物流会記念会報発行 見学会「JAL整備工場とANA機体メンテナンスセンター」 JPI主催 暮らしの包装展(都立産業貿易会館)出展 (関西支部)見学会「エイジレスセンター、おおさかATCグリーンエコプラザ」  <p>おおさかATCグリーンエコプラザ見学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 賞味期限改ざん、偽装など食品企業の不祥事多発、包装業界へ甚大な影響 牛乳にPETボトル解禁 改正容り法による取組の一環としてレジ袋有料化始まる 郵政民営化がスタートし、巨大物流企業「日本郵便」が発足 原油価格最高値更新、物流業界に打撃 	<ul style="list-style-type: none"> 「防衛省」が発足 国民投票法が成立 参院選で自民党が歴史的大敗 安部首相突然の辞意。福田内閣発足 郵政民営化がスタート トヨタが初の世界生産1位に
2008年 (平成20年) 西 襄二	<ul style="list-style-type: none"> 第41回定期総会開催 北條英氏記念講演「ロジスティクスと環境」 「食の安全と包装・物流の役割」に関する対外(公開)セミナー開催 石谷孝佑氏基調講演と会員によるパネルディスカッション 東京パック2008にて当会の相談コーナー開設 (関西支部)「海外研修旅行(ベトナム)」  <p>JETROホーチミン事務所訪問</p>	<ul style="list-style-type: none"> 英国規格協会(BSI)が、CO2排出量計算に関するPAS2050(公開仕様書)を発表、カーボンフットプリント表示の動き 飲料用PETボトルの軽量化急ピッチ トラック運送業に燃料サーチャージ制導入 荷主の運賃引上げ気運高まる 景気減速で物流量大幅減 	<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者(75歳以上が対象)医療制度スタート 北京五輪開催 ノーベル物理学賞、化学賞を日本人4人が受賞 松下電器産業がパナソニックへ社名変更 リーマンショックによる世界的な経済の冷え込みから、日本経済の大幅な景気後退
2009年 (平成21年) 西 襄二	<ul style="list-style-type: none"> 第42回定期総会開催 鳥越崇興氏記念講演「食品表示の動向と課題」 (東京本部)見学会「キューピー仙川工場、サントリー武蔵野工場」 月例研究会実施 (関西支部)見学会「JT生命館」 JICA プロジェクト「チュニジア・品質、生産性向上プロジェクト(包装)」に参加  <p>JICAプロジェクト(チュニジア)</p>	<ul style="list-style-type: none"> カーボンフットプリント試行事業本格化 CO2削減の動きが加速される COP16(コペンハーゲン)、先進国と途上国間のCO2削減目標で実効性のある合意得られず 荷主の物流共同化やモーダルシフトが加速 新総合物流施策大綱の閣議決定 高速道路、ETC割引で1000円に 	<ul style="list-style-type: none"> オバマ大統領就任 寝台特急「富士・はやぶさ」ラストラン 日立製作所、製造業で戦後最大の赤字(連結純損失 7,873億円) 裁判員制度開始 鳩山民主党内閣誕生 宇宙に4ヶ月半滞在した若田さん(宇宙飛行士)が地球に帰還

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
2010年 (平成22年) 西 襄二	<ul style="list-style-type: none"> 第43回定期総会開催 会則改定「日本技術士会準会員資格を持つ者(技術士第一次試験合格者)を当会の準会員とする」 菊田一郎氏記念講演[物流現場力・管理能力向上に挑む～内外事例に学ぶチャレンジスピリット] 2010東京国際包装展で展示コーナーにカーボンニュートラル容器を展示、 下記2点の協賛セミナーの講師を実施 「温暖化対策 植物由来プラスチック(BP)の活用拡大取組み」 「成長のヒントは、サステナブル・パッケージにあり」 暮らしの包装展にパネル展示 (関西支部)海外研修旅行「韓国」  <p>東京パック2010年の展示</p>	<ul style="list-style-type: none"> 鮮度保持効果のある新機能パウチが醤油に採用され話題に DLCコーティングPETボトル、ワインに採用 COP16(カンクン)にて、ポスト京都議定書2013年以降の検討先送り 物流子会社の再編、今年も続く 業種の垣根を超えた共同化が進展 物流企業、新興アジア圏に進出 	<ul style="list-style-type: none"> 菅直人内閣発足 日本人2人(鈴木氏、根岸氏)にノーベル化学賞 たばこ大幅値上げ メドベージェフ・ロシア大統領が国後島初訪問 アジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議 横浜市で開催
2011年 (平成23年) 西 襄二	<ul style="list-style-type: none"> 第44回定期総会開催 伊藤由紀美氏記念講演「食品パッケージの感性価値によるマーケティング ～色彩心理の活用／嗜好動向～」 技術士受験説明会を実施 東日本大地震に対し、 災害義援金をNHK厚生事業団に振り込む 「大災害に対応するロジスティクス」 プロジェクトチームを西会長以下10名で 立上げ(事実検証、提言作成の中間報告) (東京本部)見学会 「羽田新国際カーゴターミナル施設」 (関西支部)見学会「大阪管区気象台」  <p>大阪管区気象台見学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災、包装物流業界にも大きな影響を残す。 日本包装技術協会が「公益社団法人化」スタート。 世界の食品包装特許、トップ5を日本企業が独占。 物流業界で大型再編・M&A。 	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災が発生。マグニチュードは9。死者は1万5千人を超えた。 福島原発事故。最悪のレベル7。 英ウイリアム王子とキャサリン妃結婚。 日本のスパコン「京」が世界最速に。 小笠原諸島が世界自然遺産登録決定。 米スペースシャトル、最後の打ち上げ。 野田内閣発足。
2012年 (平成24年) 田中 好雄	<ul style="list-style-type: none"> 第45回定期総会開催 久保田精一氏記念講演 「荷主における物流コスト管理とコスト削減への取り組み」 パネルディスカッション「どうする包装・物流技術士-現状と課題を探る」開催 東京パック2012年において「東日本大震災から学ぶ」のテーマで講演 	<ul style="list-style-type: none"> 酒、醤油用にスパウト付パウチ続々発売 家庭ごみに占める容器包装の割合が過去最小に 高齢化進みアクセシブルデザインへのニーズ高まる 在庫分散・マニュアル化などBCP対策進む。 物流不動産の大規模拠点整備が加速。 ネット通販の物流サービス激化。 	<ul style="list-style-type: none"> 東京電力の全原発が停止 沖縄の本土復帰から40年 東京スカイツリー開業 高さ634mの世界一のタワー ロンドン五輪 日本過去最大38個のメダル獲得 山中伸弥教授ノーベル医学生理学賞 衆院選で自民圧勝。安部内閣発足
2013年 (平成25年) 田中 好雄	<ul style="list-style-type: none"> 第46回定期総会開催 日本包装技術協会主催のPack-Show2013「暮らしの包装展」参加 パネルディスカッション 「世界の包装・物流の潮流を探る」開催 見学会「TOYOTA L&F カスタマーズセンター」 (関西支部)海外研修旅行「タイ・カンボジア」  <p>パネルディスカッション</p>	<ul style="list-style-type: none"> 段ボールにデルタフルート登場 JIS Z 0200包装貨物-性能試験法 改正 日本包装技術協会創立50周年 物流不動産の大型施設が竣工ラッシュ 通販市場がさらに拡大(物流拠点開設)。 新物流大綱が閣議決定、国交省に物流局 	<ul style="list-style-type: none"> 日銀が異次元の量的・質的緩和決定 富士山が世界文化遺産に決定 中国共産党習総書記、国家主席に 2020年夏季五輪・パラリンピックの開催地が東京に決定 安部首相がTPPへの参加を表明 消費税率8%への引き上げ決定 特定秘密保護法成立

年・会長	技術士包装物流会の活動状況	包装物流関係の動き	社会・経済関係の動き
2014年 (平成27年) 田中 好雄	<ul style="list-style-type: none"> 第47回定期総会開催 長谷川雅行氏記念講演「我が国の港湾政策の現状と課題」 東京パック2014に「包装の過去・現在・未来」をテーマに生鮮・加工食品を展示 (東京本部)見学会「羽田空港クノゲート」 (関西支部)見学会「大塚製薬㈱、大塚美術館」 (関西支部)「第2回技術士受験説明会」を松心会館で実施  <p>東京パック2014の開会式</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロス削減へ、賞味期限延長検討 乳業界にテトラトップ容器導入進む JIS S 0021包装-アクセシブルデザイン-一般要求事項大幅改正。 度重なる災害(豪雪、台風)で物流が寸断 ドライバー不足、運賃値上げ アジア広域で物流の動き活発化 	<ul style="list-style-type: none"> 消費税8%スタート 御嶽山噴火で死者57人、行方不明6人 ノーベル物理学賞に青色LEDを開発した赤崎勇、天野浩、中村修二の3氏。 全米テニスで錦織圭が準優勝 STAP細胞論文不正、事実誤認の疑い 広島市北部の土砂災害で74人が死亡 世界文化遺産に「富岡製糸場」 ソチ五輪で日本は金1、銀4、銅3 獲得 エボラ出血熱でWHOが緊急事態宣言
2015年 (平成27年) 田中 好雄	<ul style="list-style-type: none"> 第48回定期総会開催 市川徹氏記念講演「パッケージ開発のヒントと国際化への挑戦」 (関西支部)海外研修旅行「台湾」 第4回本部主催技術士受験説明会開催 平成26年度技術士第二次試験の結果 6名の包装物流技術士が誕生 (東京本部)見学会「山梨県立リニア見学センター」で時速500kmを体感 井出留美氏講演「食品ロスの現状と対策」  <p>本部見学会「山梨県立リニア見学センター」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新たな食品表示制度がスタート 包装の環境配慮設計に係る規格 (JIS Z 0130群2015)が制定 マイクロプラスチック問題への世界的取組みが加速 物流の労働力不足進む 新モーダルシフト時代、複数荷主連携。 ロボット化など物流新技術、省力化 	<ul style="list-style-type: none"> IS/パリ同時多発テロで130人が犠牲に 慰安婦問題で日韓が合意 中国が南シナ海南沙諸島に人工島建設 シリア難民が増加し、欧州で問題激化 米がキューバと国交回復 COP21で「パリ協定」採択 米、中参加 大村氏 梶田氏にノーベル賞 マイナンバー制度が始まり、配布 安全保障関連法が成立 北陸新幹線が開業し人気に TPPの大筋合意 東京五輪エンブレム 盗用問題で撤回
2016年 (平成28年) 田中 好雄	<ul style="list-style-type: none"> 第49回定期総会開催 矢野裕児氏記念講演「ロジスティクスの今後の展開」 (関西支部)「技術士受験説明会」を松心会館で実施 2017年に予定されている50周年記念式典の準備作業委員会を設立 国立シンガポール大学で「日本の食品包装事情」について講演 東京パック2016 「伝えよう、NIPPONの包装力を」に包装四団体として出展  <p>総会における「矢野裕児氏の講演風景」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 厚労省食品用容器包装の規制強化に向け、ガイドライン策定準備へ 日本発の食品安全規格のスキームオーナーとして食品安全マネジメント協会が誕生 大日本印刷、飲料紙容器システムでSIGと協業 国交省、厚労省がトラック輸送における取引環境・労働時間改善取組を本格化 小型無人機(ドローン) 宅配の実証実験始まる IoTブームが加速、IoT活用に「ものづくり補助」施策実施 	<ul style="list-style-type: none"> 台湾で民進党蔡氏が女性初総統に 廃棄食品の不正転売事件が発覚 トルコ、ベルギーでIS自爆テロ発生 日銀マイナス金利導入